

事務事業名	間伐促進対策事業		会計	一般会計	実施区分	継続		
			事業種別	政策	開始	終了		
H29作成課等名	林務課	H29係等名	里山保全係	H28担当課等名 林務課				
基本計画上の位置づけ	政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり					
	施策	12	未来を見据えた地域産業の魅力、強み、人材の強化					
目的	対象(誰・何を)	民有林	対象指標	指標名及び単位		28年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	間伐や搬出間伐を増やす		市内民有林の森林面積(ha)		40393		
	向上させたい上位施策の成果指標	林業生産額(億円)						
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	間伐実施面積(ha/年) (県・森林総合研究所等が行うものを除く)		180	235.17	200	171.9	
	成果指標	うち搬出を伴う間伐実施面積(ha/年)		60	143.69	165	74.69	
定性目標								
事業概要	<p>間伐事業量の拡大と、コストがかかる搬出間伐を積極的に推進するため、森林組合等の森林整備事業者が行った事業地に対し、間伐経費の補助制度を拡充する。 間伐事業については、国県の補助金以外に標準単価の15%を市単独で補助しているが、搬出間伐や保安林間伐の実施については、さらに5%上乘せして標準単価の20%とし、平成18年度から実施している。</p> <p>(搬出材積実績 H23:V=5,089.2m³ H24:V=7,844.7m³ H25:V=4,004.111m³ H26:V=3,857.440m³ H27:V=6,974.942m³ H28:V=5,289.510m³)</p>							
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	県の検査で合格した森林整備事業の事業地に対し、補助金(県標準単価×実施面積×15%以内)を交付する。 但し、搬出間伐は20%以内で補助金を交付する。			・搬出間伐面積 ・間伐(切捨) ・更新伐		A=72.35ha A=97.21ha A=2.34ha		
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		16,314	13,060	10,944	0			
国庫支出金								
県支出金								
起債								
その他								
一般財源		16,314	13,060	10,944				
人件費計(千円)②		715	715	715	0			
正規職員所要時間		200	200	200				
臨時職員所要時間								
総事業費①+②		17,029	13,775	11,659	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り	目標とする数値が達成できなかった。搬出できる環境整備(作業道開設等)を推進していく必要がある。							
改革改善の考え方	①問題点	事業の採択には森林経営計画の策定と、施工面積及び搬出材積量の確保が条件となったことから、全ての間伐にて搬出を伴うようになった。ただ、条件に見合わない箇所での事業実施が困難となっている						
	②改革提案	搬出間伐が可能となる森林を増加させる取り組みの推進(嵩上げ補助の見直し)						